

株式の状況 (平成28年9月30日現在)

発行可能株式総数	499,550,000株
発行済株式の総数	274,345,675株
株主数	6,713名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	13,903	5.55
かみぐみ共栄会	13,162	5.25
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	11,224	4.48
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	8,498	3.39
全国共済農業協同組合連合会	7,344	2.93
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	6,737	2.69
上組社員持株会	6,028	2.40
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED PENSION FUNDS	5,651	2.25
STATE STREET BANK WEST CLIENT – TREATY 505234	5,185	2.07
一般財団法人村尾育英会	4,912	1.96

※1 自己株式23,932千株は、上記大株主から除いています。
※2 持株数は千株未満を切り捨てています。
※3 持株比率は自己株式を控除して算出し、小数点以下第3位を切り捨てて表示しています。

会社の概況 (平成28年9月30日現在)

商号	株式会社 上組 (Kamigumi Co.,Ltd.)
創業	慶応3年(設立：昭和22年2月28日)
資本金	31,642,266,011円
従業員	3,791名(連結：4,217名)
本店	神戸市中央区浜辺通四丁目1番11号
東京本社	東京都港区芝浦三丁目7番11号
支社	名古屋、九州
事業本部等	海外事業本部、営業本部、国際物流事業本部、港運事業本部、重量エネルギー輸送事業本部、米事業本部、青果事業本部、飼料・穀物事業本部、サニープレイス事業部
支店	東京、名古屋、大阪他22拠点
海外支社	海外統括
海外事務所	北京、ドバイ、ヤンゴン、バン格拉デシュ
海外法人	中国他8カ国、17法人(子会社および関連会社)
主要な事業内容	国内物流事業 港湾運送事業、倉庫業、貨物自動車運送事業、倉庫工場荷役請負業等
	国際物流事業 国際運送取扱業
	その他 重量貨物運搬据付業、不動産賃貸業、物品販売業、酒類製造販売業等

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会 3月31日 剰余金の配当 中間 9月30日 期末 3月31日
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 (お問い合わせ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料)0120-094-777
公告方法	電子公告 当社ホームページ(https://www.kamigumi.co.jp/)に掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	1,000株

(ご注意)
1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

役員 (平成28年9月30日現在)

取締役	
代表取締役会長	久保 昌三
代表取締役社長	深井 義博
代表取締役専務	牧田 秀男
代表取締役専務	佐伯 邦治
取締役	田原 典人
取締役	堀内 敏弘
取締役	市原 陽一郎
取締役	村上 克己
取締役	小林 保男
取締役(社外)	宮崎 達彦
取締役(社外)	玉造 敏夫

監査役	
常任監査役(常勤)	小前 正英
監査役(常勤)	板倉 哲夫
監査役(社外)	宗吉 勝正
監査役(社外)	中尾 巧
監査役(社外)	林 洋和

執行役員	
社長*	深井 義博
専務執行役員*	牧田 秀男
専務執行役員*	佐伯 邦治
常務執行役員*	田原 典人
常務執行役員*	堀内 敏弘
常務執行役員*	市原 陽一郎
常務執行役員*	村上 克己
常務執行役員*	小林 保男
常務執行役員	井上 博信
執行役員	平松 宏一
執行役員	長田 行弘
執行役員	安田 和弘
執行役員	秋田 恵吾
執行役員	椎野 和久
執行役員	前田 和也
執行役員	岸野 保宏
執行役員	中西 一裕
執行役員	清原 嘉夫
執行役員	横溝 誠
執行役員	五味 雅之
執行役員	長谷 光比古

(注) *印は取締役兼務者です。



第78期
中間報告書

平成28年4月 1 日▶
平成28年9月30日

上組神戸ポートアイランド物流加工センター
(神戸市中央区)の外観

株主の皆様へ

To Our Shareholders



(右)代表取締役会長 久保 昌三
(左)代表取締役社長 深井 義博

物流ニーズにマッチした
ネットワークを強化・拡大し、
「上組デザイン物流」を推進します。

株主の皆様には、格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申しあげます。

さて、当社第78期第2四半期連結累計期間(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)の事業の状況をご報告申しあげます。

日本経済は力強さに欠け、厳しい経営環境が継続

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、総じて停滞基調のなか、先行きは不透明な状況となっております。

わが国経済においては、個人消費は底堅い動きで推移したものの、企業の設備投資に足踏みが見られるなど、力強さに欠ける展開となりました。

物流業界におきましても、国内貨物の荷動きは低調で、国際貨物でも輸出入貨物とも低水準な取扱いとなっており、経営環境は厳しい状態が継続しました。

営業収益は微減も、
親会社株主に帰属する四半期純利益は増益

このような状況下で当社グループは、神戸地区に流通加工センター、鹿児島地区に定温倉庫をそれぞれ新設するなど、物流ニーズにマッチした保管施設の強化・拡大を図り、「上組デザイン物流」を推し進めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における営業収益は、港湾、倉庫では物流施設の増設効果もあり、微増で推移し、重量貨物の運搬・据付業務や不動産賃貸業等も堅調に推移したものの、海外向けプラント貨物などの取扱い減少により、前年同期に比べて0.2%減収の1,211億98百万円となりました。一方、利益面では、営業利益は販管費の削減効果などにより前年同期に比べて0.5%増益の112億57百万円となりましたが、経常利益は配当収入の減少などにより1.1%減益の120億63百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税率などの引き下げにより、前年同期に比べて0.6%増益の83億28百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご支援を賜りますようお願い申し上げます。

	前第2四半期累計(第77期)	当第2四半期累計(第78期)	前年同期比	通期(第78期)予想
営業収益	121,441百万円	121,198百万円	0.2%減	245,000百万円
営業利益	11,204百万円	11,257百万円	0.5%増	23,000百万円
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	8,280百万円	8,328百万円	0.6%増	16,300百万円



国内物流事業



■ 港湾・倉庫の取扱いが順調で、なかでも穀物、飼料原料および自動車などの取扱いが増加

国際物流事業

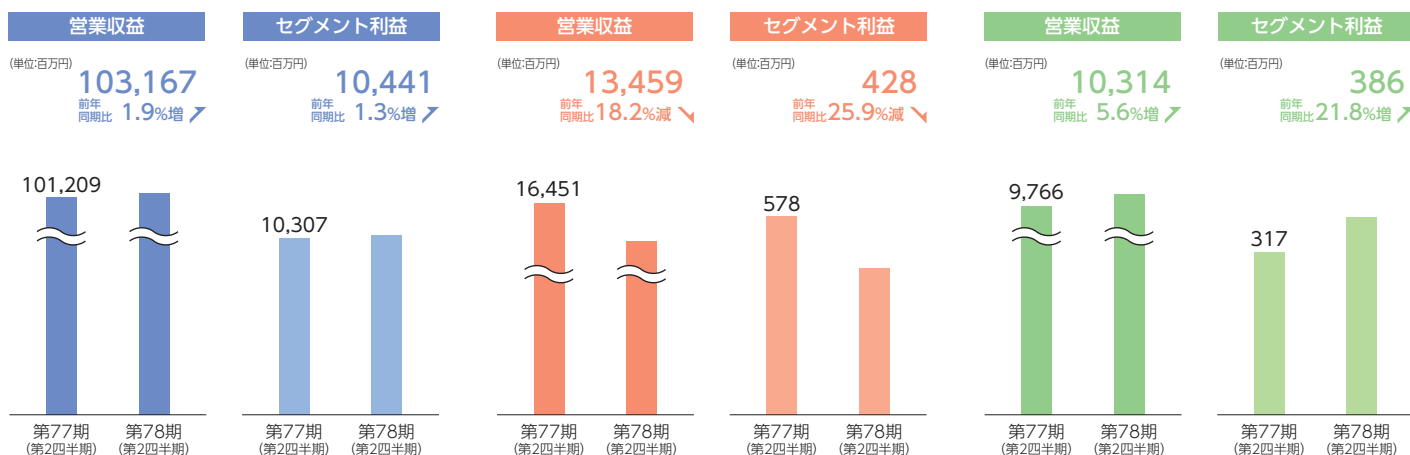


■ 海外向けプラント貨物の取扱いが減少

その他



■ エネルギー関連設備の運搬・据付業務の取扱いが増加
■ 不動産賃貸業が堅調に推移



※上記の営業収益およびセグメント利益の数値は、セグメント間の取引消去前の数値を記載しています。

News 1 「上組神戸ポートアイランド流通加工センター」が営業開始

平成28年4月5日、「上組神戸ポートアイランド流通加工センター」が営業を開始いたしました。当施設は国際戦略港湾である神戸港はもちろん関西国際空港、神戸空港の利便性を活かせる立地にあり、3階建ての倉庫は各種貨物の取扱いが可能となっております。

また当施設は、クレーン製造販売会社である株式会社タダノ様(本社：香川県高松市)のグローバルパーツセンターとしての役割も担っております。施設に配備された自動ラックをはじめ最新最適の什器設備・荷役機器により、7万種類以上あるアフターパーツの効率的な在庫管理を行い、またピッキングや箱詰め、出荷といった流通加工業務サービスを一貫でご提供することで納期短縮を実現するなど、同社のカスタマーサービスの充実および販売拡大を支援しています。

【施設概要】

- 名称：上組神戸ポートアイランド流通加工センター
- 所在地：神戸市中央区港島8丁目1番地
- 敷地面積：91,412㎡
- 延床面積：19,304㎡
- 建物構造：鉄骨造、4階建(倉庫部分3階)



▲ 自動ラックで効率的な在庫管理を実現し、流通加工まで一貫サポート

特集

グローバルロジスティクスを支える海外拠点網

当社は1960年代のインドネシア進出を皮切りに、中国・東南アジアを中心とした積極的な海外展開を行ってまいりました。シンガポールに設置した海外統括支社では、これら海外拠点の統括管理を行っています。

各国の物流事情に即した輸出入貨物の取扱いを行う一方、現地法人や現地企業との合併会社設立により、コンテナターミナル業務やトラック輸送業務、自社倉庫による保管業務など国内のノウハウを活かした事業分野へと活躍の場を広げ、世界を舞台に総合物流サービスをご提供しています。

ミャンマー



アセット型物流を基盤に付加価値の高い総合物流サービスを提供

- 現地事務所
- ヤンゴン事務所
- 子会社
- KAMIGUMI-EFR LOGISTICS (MYANMAR) CO., LTD.
- 関連会社
- THILAWA GLOBAL LOGISTICS CO., LTD.

中国・台湾



主要地域を網羅するネットワークを整備し一貫輸送体制を確立

- 現地事務所
- 北京事務所
- 子会社
- 上組(香港)有限公司
- 上組国際貨運代理(上海)有限公司
- 上組国際貨運代理(深圳)有限公司
- 台湾上組股份有限公司
- 関連会社
- 上海上組物流有限公司
- 豊通上組物流(常熟)有限公司

UAE

- 支店
- ドバイ支店

ベトナム

- 子会社
- KAMIGUMI (VIETNAM) CO., LTD.

バングラデシュ

- 現地事務所
- バングラデシュ事務所

シンガポール

- 支社
- 海外統括支社
- 子会社
- KAMIGUMI SINGAPORE PTE. LTD.

マレーシア

- 子会社
- KAMIGUMI GLOBAL SOLUTIONS MALAYSIA SDN. BHD.
- 関連会社
- KAMIGUMI MALAYSIA SDN. BHD.

メキシコ



ロジスティクス全般や設備据付業務なども行う
子会社
● KAMIGUMI MEXICO S.A. de C.V.

タイ



- 日系企業進出を背景に自動車、住宅資材から食品まで取扱い
- 関連会社
- EASTERN SEA LAEM CHABANG TERMINAL CO., LTD.
- THAI LOGISTICS SERVICE CO., LTD.

インドネシア



- 早期から東南アジアの要衝として一貫輸送サービスを提供
- 子会社
- PT. KAMIGUMI INDONESIA
- PT. KAMIGUMI LOGISTICS INDONESIA

News 2

当社WEBサイトをリニューアル! より使いやすくなりました

平成28年7月1日より、当社WEBサイトをリニューアルいたしました。

今回のリニューアルでは、美しさ見やすさをより重視したデザインへ一新。またスマートフォンやタブレット端末からの閲覧にも対応いたしました。今後もより快適にご利用いただけますよう内容の充実を図りつつ、最新情報をわかりやすく発信してまいります。

URL <https://www.kamigumi.co.jp/>

